

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
大川広域行政組合	介護サービス事業	指定介護老人福祉施設	さざんか荘

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当施設の運営基盤であるさぬき市および東かがわ市の第9期介護保険事業計画（2024～2026年）によれば、要介護認定者数は2030年頃にピークを迎える見込みであり、これを踏まえると、当面は利用者数の確保に注力することで、事業運営に大きな支障は生じないと考えられる。

一方で、平成8年度に建設された現施設は大規模改修の時期を迎えており、多額の投資的経費が見込まれることから、今後の利用状況を踏まえつつ、事業の長期的なあり方について検討していく。